

講義コード	1054	科目区分	専門教育科目(社会福祉士関連科目)
(フリガナ)	チイキフクシロンニ	(フリガナ)	イマガワ モトハル
授業科目名	地域福祉論Ⅱ	担当教員名	今川 元治
英文授業科目名	Community welfare 2		
基準年次(開講期)	3年次(後期)	履修形態	選択(社会福祉士受験資格取得必修科目)
曜日/時限/講義室	火曜日/2時限/312教室		
授業の方法	講義	授業の方法 (詳細情報)	講義中心
単位	2	週時間	2
授業のキーワード	コミュニティ・ソーシャルワーク、ソーシャルアクション、ソーシャルサポートネットワーク、地域トータルケアシステム		
授業概要・目的	コミュニティ・ソーシャルワーカーとして必要な知識及び実践能力を得ることを目的とする。		
到達度評価の 評価項目	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域福祉におけるネットワーキング(多職種・多機関との連携を含む)の意義と方法及びその実際について理解する。</li> <li>・地域福祉の推進方法(ネットワーキング、社会資源の活用・調整・開発、福祉ニーズの把握方法、地域トータルケアシステムの構築方法、サービスの評価方法を含む)について理解する。</li> </ul>		
授業計画			
第1回	地域福祉の推進方法 地域における社会資源とは		
第2回	地域における社会資源の活用と調整		
第3回	福祉サービスの開発とソーシャルアクション		
第4回	ソーシャルサポートネットワークとは		
第5回	ソーシャルサポートネットワークとエコロジカルアプローチ		
第6回	地域における福祉ニーズの把握方法と実際(質的把握)		
第7回	地域における福祉ニーズの把握方法と実際(量的把握)		
第8回	地域福祉におけるアウトリーチについて		
第9回	地域トータルシステムの必要性		
第10回	地域トータルシステムの実際と展開方法		
第11回	地域トータルシステムについての事例検討		
第12回	地域における福祉サービスの評価方法と実際		
第13回	地域福祉推進における住民参加の意義		
第14回	地域福祉に関する課題と今後の展望		
第15回	まとめ		
教科書・参考書等	教科書:新・社会福祉士養成講座9「地域福祉の理論と方法」(第3版)中央法規出版		
授業で使用する 機器等			
予習・復習への アドバイス			
履修上の注意・ 受講条件等	社会福祉士受験資格取得を希望する人は必ず履修してください。		
成績評価の基準等	定期試験		
メッセージ	携帯電話、スマートホンの使用や私語は禁止。他者に迷惑をかける行為がある場合は授業への参加を認めません。		
オフィス・アワー			
その他			